

ごみの搬入から処理、排出に至るまでクリーンな環境維持に 高度な機器群がスムーズに連動、効率よく作動しています。



ごみ計量機

収集車はここで計量し、搬入量が自動的に記録・集計されます。



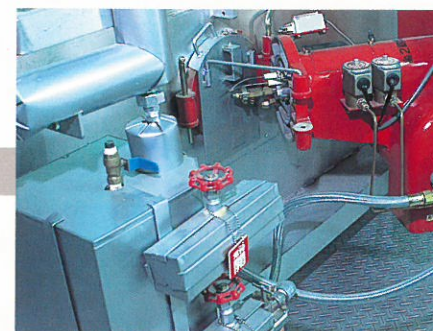
プラットフォーム

収集されたごみは、ごみピットへ投入されます。



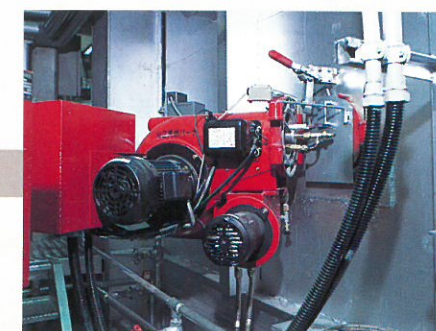
焼却炉

ごみを850℃～950℃の高温で完全燃焼させる施設の心臓部です。



助燃バーナ

運転開始、停止時に使用し、ダイオキシン類を制御します。



再燃バーナ

運転開始、停止時に使用し、ダイオキシン類を制御します。



有害ガス除去装置

排ガスに含まれた有害物質に消石灰と活性炭の混合粉を噴霧し、吸着させバグフィルタにて捕集します。



バグフィルタ

有害物質を含んだダストをろ布にて捕集します。



減温用熱交換器

ガス冷却室から出てきた排ガスをさらに減温させます。



空気予熱器

燃焼空気を約50℃～120℃まで加熱します。



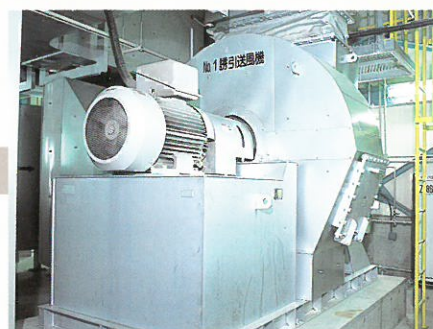
ガス冷却室

焼却炉から発生した高温の排ガスは、水噴霧によって冷却されます。



分析計

CO濃度とHCl濃度を連続測定します。



誘引送風機

バグフィルタでばいじんを除去した排ガスは、誘引送風機に吸引し、煙突から排出されます。



飛灰処理装置(ダスト固化設備)

バグフィルタで捕集されたダストを薬剤固化し、ダストの飛散と重金属の溶出を防止します。



煙突